

特別公演

# 東大寺

東大寺開山良弁僧正

千二百五十年御遠忌記念

# 修二会の声明

お話 橋村公英

(華嚴宗管長・東大寺別當)

初夜の悔過作法

初夜の導師作法

― 休憩 ―

走り

後夜の悔過作法

後夜の導師作法

後夜の咒師作法

晨朝の悔過作法

〈出演〉東大寺一山僧侶ほか

撮影/三好和義

2023.  
5/13(土) 14:00開演(13:00開場)

フェスティバルホール 上演時間:約3時間半(休憩含む)  
(大阪市北区中之島2-3-18)

S席8,500円、A席7,500円、B席6,500円、SS席9,500円、BOX席13,000円、  
バルコニーBOX席(2席セット)17,000円、学生席3,000円

\*バルコニーBOX席はフェスティバルホール チケットセンターでの電話予約のみ \*学生席はフェスティバルホール チケットセンターのみで販売(25歳以下/学生本人の名前でご予約ください/当日指定券と引き換え/引き換え時、学生証をご提示ください)\*未就学児の入場はご遠慮ください

主催:朝日新聞文化財団、朝日新聞社、フェスティバルホール  
協力:華嚴宗大本山東大寺、日本芸術文化振興会(国立劇場)  
協賛:朝日放送グループホールディングス、関電工、ダイキン工業、  
大和ハウス工業、高砂熱学工業、竹中工務店、西原衛生工業所

【お問い合わせ】フェスティバルホール Tel 06-6231-2221 <https://www.festivalhall.jp/>



festival hall  
65th ANNIVERSARY



上・松明に照らし出される二月堂 下・過去帳を読み上げる練行衆  
朝日新聞社提供

「お水取り」「お松明」の名で親しまれる

奈良・東大寺の修二会は、

大仏開眼と同じ752(天平勝宝4)年に始まり、  
以来1270年にわたって

絶えることなく行われてきた仏教行事です。

このたび東大寺開山・良弁僧正の

千二百五十年御遠忌を記念して、

14年ぶりに寺外で公開上演します。

大阪では初の公開となります。

## 大阪・難波津と ゆかりある小観音

本行の後半、下七日に本尊として迎えられる小観音はその昔、補陀落山からはるばる海を渡り、難波津へ来臨したと伝えられています。「実忠和尚が摂津国難波津へ行き、補陀落山に向かって香や花を供えて一心に祈ること百日、ついに生身の十一面観音が闍伽の器に乗ってやってきた。これを安置したお堂を今は二月堂という」(『二月堂縁起絵巻』)。現在の中之島のほど近くともいわれる難波津とのゆかりに、古への想いが膨らみます。

## 音と光に満たされる 祈りの空間

緩急をつけて唱えられる声明は力強く抑揚に富み、鐘や鈴、法螺貝の音も加わって、一つの仏教音楽をなしています。さらに五体を打ち付ける板の音、練行衆たちの履物の音が堂内に響き、中央の須弥壇を照らす燈明の光、煤の匂いなどと一体となって、日常を離れた異空間を作り出します。今回の特別公演では、練行衆しか立ち入ることのできない二月堂内陣の様子をフェスティバルホールの舞台上に再現して、祈りの空間を現出させます。

## 修二会とは

東大寺を開山した良弁僧正の高弟 実忠和尚によって始められ、正式には「十一面悔過」と呼ばれる法会です。二月堂の本尊である十一面観音の前で、練行衆と呼ばれる11人の僧侶が、すべての人々に成り代わって罪や過ちを懺悔し、天下泰安、五穀豊穰、万民豊楽を祈ります。3月1日から14日間、二月堂に籠って行われる本行では、一日を「日中、日没、初夜、半夜、後夜、晨朝」の六時に分け、声明(節のついたお経)を唱えながら、五体投地や「走り」など、激しい所作を伴う行法が深夜まで続きます。

## お水取り、その光と影 —— さだまさし(シンガー・ソングライター、小説家)



「お水取り」の名で呼ばれる東大寺十一面観音悔過法要(修二会)。この行を二月堂内で拝聴すると、驚くことが沢山ある。内陣は戸帳で覆われ、中でどのような行が行われているのかつぶさに伺うことは出来ない。練行衆の走る音や堂内に響き渡る声明の美しさ、緩急の息づかいを、ひたすら手を合わせ息を呑んで拝聴するばかりだ。たとえば戸帳が絞り上げられて走り出た僧の「五体投地」の、視覚的音響的効果。閑かな「お水取り」に続く「達陀」の激しさに圧倒されながら気づく。この「行」には「人に見せる」という重要な側面がある。舞台上上がる者ならば解ること。見られているという緊張感は「心の弛緩」を許さないが、その分、達成したときの「カタルシス」は大きい。そんな側面もあろう。光と影、見せるものと見せないもの。ミステリアスで「行」に適った作法の数々。そして1270年前から続くこの「行」には、舞台演出の全てが備わっていることに改めて感動する。

### 〈チケット料金〉

S席8,500円、A席7,500円、B席6,500円、SS席9,500円、BOX席13,000円、バルコニーBOX席(2席セット)17,000円、学生席3,000円

### 〈ご予約・お問い合わせ〉

フェスティバルホール チケットセンター 06-6231-2221(10:00~18:00)

フェスティバルホール オンラインチケット <https://www.festivalhall.jp/>(要事前登録)

### 〈ブレイガイド〉

- ◎ チケットぴあ <https://t.pia.jp> [Pコード:232-969]
- ◎ ローソンチケット <https://l-tike.com/> [Lコード:54072]
- ◎ CNブレイガイド <https://www.cnplayguide.com/> 0570-08-9999
- ◎ e+(イープラス) <https://eplus.jp/>
- ◎ セブンチケット <http://7ticket.jp/sc/21nh>

\*やむを得ない事情により演目などを一部変更する場合がございます。公演中止の場合を除き、チケットの変更・払い戻しはできません。あらかじめご了承ください。